

承認・()		研究科長	グループ長	係
年 月 日				

受 付
年 月 日

2年次研究成果・指導結果報告書

年 月 日

関 西 大 学 大 学 院

心 理 学 研 究 科 長 殿

心理学研究科

専攻

(専修科目)

(学籍番号)

(氏 名)※ 印

(指導教員)※ 印

(副指導教員)※ 印

※ 記名・押印又は自署(押印不要)

大学院要覧に定める「博士課程前期課程における研究指導について」に基づき、「2年次研究成果・指導結果報告書」を提出します。

年次研究成果の状況:学生が記入

記

研究指導結果の状況:指導教員・副指導教員が記入

※ 年次研究成果の記入欄が不足の場合は別紙に記入し、該当欄には「別 紙」と記入すること。

以 上

博士課程前期課程の研究指導について（対象：2018 年度以降入学生）

博士課程前期課程の学生は、修士論文の完成を目指して、2 年間にわたる指導を受ける。研究指導の流れは以下のとおりである。

〔博士課程前期課程 1 年〕

- 4 月末 指導教員に確認のうえ、「1 年次研究計画・研究指導計画書」を提出
- (10 月末 必要に応じて、指導教員・副指導教員に確認のうえ、「1 年次研究計画・研究指導計画書」を再提出)
- 2 月末 指導教員・副指導教員に確認のうえ、「1 年次研究成果・指導結果報告書」を提出
- 3 月 「1 年次研究指導認定」

〔博士課程前期課程 2 年〕

- 4 月 指導教員・副指導教員に確認のうえ、「2 年次研究計画・研究指導計画書」提出
- 10 月 「修士論文計画書」提出
- 1 月 「修士論文」提出（これをもって「2 年次研究指導認定」に代える。）
- 3 月 学位(修士)記授与

※修士論文を提出しない場合は、2 月末に 2 年次研究成果報告書を提出

注 1 研究計画書は、指導教員（演習担任者）および副指導教員の承認を経て、教務センターに提出する。

注 2 休学等による不在学期間は年次研究計画書または年次研究成果報告書の提出はしない。しかし、同一年度内に休学等により半期の不在学学期がある場合は、当該年度在学学期における年次研究計画書または年次研究成果報告書を提出する。

注 3 博士課程前期課程 2 年次分の年次研究計画書または年次研究成果報告書を提出する。

以 上